

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要 施策 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	25年度決算額 [千円]	26年度決算額 [千円]	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額 [千円]
1	一般	2	1	11	233防災対策の強化	防災対策に要する経費	安全対策課	○		①災害から市民の生命・身体及び財産を守り、災害に強いまちづくりを基本として防災体制の強化を図る。 ②各種災害に対して迅速な対応が求められており、ハード面においても計画的な整備が必要である。	17,440	34,167	6精査・検証	①鎌ヶ谷市地域防災計画に基づき、計画的に防災体制を強化することが求められているため。 ②災害に強いまちづくりのため、避難所運営マニュアルや防災ハンドブックなどの作成を進めていく。	28,566
2	一般	2	1	11	233防災対策の強化	防災行政無線管理運営に要する経費	安全対策課	○		①防災行政無線は、災害時における市民への情報の伝達手段としており、災害時に適切に運用できるよう平常時から整備をするものである。 ②住宅の高層化や部屋の高気密化などにより、放送が聞き取りづらいなど住民からの問い合わせがある。	18,199	26,252	6精査・検証	①災害時の情報伝達は重要性を増しており、地方公共団体の果たす役割として欠かせない。 ②防災行政無線等の情報伝達手段について、いつ発生するかわからない災害に備えて、適正に維持管理していく。また、市民から、放送が聞き取りづらいなどの問い合わせについては、保守点検業者と協議しスピーカーの向きなどの変更を行い、改善を図り、適切な管理運営のため保守点検を行う。	16,069
3	一般	2	1	10	232防犯対策の促進	防犯対策に要する経費	安全対策課	○		①犯罪を防止し、安全で安心な地域をつくるため、防犯灯の新設、維持管理の補助や防犯協会との連携を行う。 ②防犯灯管理団体における維持管理費負担が増加しており、負担軽減への対策を講じる必要がある。	72,521	81,889	7拡充	①維持管理費の軽減や環境への配慮ため、防犯灯のLED化促進が求められている。 ②新設時や修理交換時のLED灯導入の推進などにより、防犯灯設置の拡充や維持管理費負担の軽減を図る。	86,095
4	一般	2	1	11	233防災対策の強化	危機管理に要する経費	安全対策課			①鎌ヶ谷市危機管理指針に基づき、国民保護計画及び当該計画に基づく個別マニュアルの整備等を進める。 ②地震や風水害など自然災害への防災体制の整備に加え、新たな危機に対する対応力の強化が求められている。	0	0	6精査・検証	①危機管理指針に基づき、危機管理体制の構築を推進する必要があるため。 ②継続的に危機事案に基づくマニュアルの策定を推進する。	120
5	一般	2	1	11	232防犯対策の促進	空き家等適正管理資金に要する経費	安全対策課			①空き家等の管理不全な状態を是正するために必要な資金を100万円を限度に空き家所有者に貸付ける。 ②空き家が社会問題化している中、経済的理由で管理不全な状態の空き家が放置されることを防ぐ必要がある。	0	0	6精査・検証	①空き家が社会問題化している中、経済的理由で管理不全な状態の空き家が放置されることを防ぐ必要がある。 ②引き続き、管理不全な空き家状態を是正するために必要な資金を100万円を限度に空き家所有者に貸付ける。	1,000
6	一般	2	1	11	233防災対策の強化	避難所備蓄倉庫整備事業	安全対策課	○	○	①災害時における避難者及び災害時要援護者、帰宅困難者に対する支援、援助を行うため、平成25年度までに全22箇所の指定避難所に整備した防災備蓄倉庫に、地域防災計画や備蓄品整備計画に基づき、必要な物資を備蓄する。 ②いつ発生するか分からない大災害に備え、早急に備蓄品の整備が求められている。	83,026	39,279	6精査・検証	①大災害の発災直後における避難所等の住民への生活支援及び援助は重要である。 ②継続して、避難所に防災備蓄品の整備を進めていく。	72,339
7	一般	2	1	11	232防犯対策の促進	夜間防犯パトロール事業	安全対策課	○	○	①青色パトロール車2台、2人1組の計4人により市内全域のパトロールを実施する。 ②市内の刑法犯認知件数は減少傾向にあるが、空き巣などの侵入盗の件数が多い状況となっている。	8,883	9,113	6精査・検証	①安全で安心な生活環境を確保するため、犯罪の起きやすい夜間のパトロールを継続する必要がある ②市民からの情報などにより、犯罪が起きやすい状況にある地域などのパトロールを重点的に巡回するようにする。	11,219
8	一般	2	1	11	233防災対策の強化	井戸付耐震性貯水槽整備事業	安全対策課	○	○	①大規模災害発生時において、水道が断水し、市民の飲料水の供給が絶たれた場合に備え、生活上必要不可欠な飲料水を確保し災害に強い街をつくる。 ②現在、本工事の最終段階であり、27年6月末までに完了する。	8,076	34,424	6精査・検証	①飲料水の確保は重要であり、大災害の発災直後における避難所の住民や、断水した家庭への供給を行うことができる。 ②南部地区における井戸付耐震性貯水槽の整備を完了する。	44,000